

# 「賀川豊彦を読む」 ―愛と社会正義を追い求めた生涯―

賀川豊彦記念・松沢資料館 学芸員 杉浦秀典

## 1. 生い立ち

### ① 生誕

1888年7月10日(戸籍上は12日)、兵庫県神戸市兵庫島上町108番屋敷で生まれる。  
父親は賀川純一、母親は萱生かめ。

### ② 徳島中学入学

明治33年(1900)12歳で寄宿舎生活に入る。

### ③ 宣教師との出会い

1904年2月21日にマイヤース宣教師より洗礼を授かる(15歳7ヶ月)。

### ④ 明治学院入学

1905年、明治学院入学。

### ⑤ 神戸新学校

1907年、愛知県豊橋市日本基督教会で路傍伝道中倒れ瀕死に陥るが神秘体験を通して回復。彼の重要な原体験となる。

## 2. 救貧活動

### ① スラム入り

1909年12月24日、21歳の賀川豊彦は単身神戸市葺合区吾妻通り、通称「新川」(新生田川という名前の川があり、その略称)と呼ばれる貧民街と呼ばれる地域に移り住む。

<救霊団事業>

- ① 安料理―無料給飯 ② 無賃宿所―無料宿泊所 ③ 子供預所―貧児の家庭招待、家庭感化避暑 ④ 資本無利子貸与―生活費支持 ⑤ 医療施療―病者保護
  - ⑥ 葬式部―無料葬式執行 ⑦ 雇入部入口―職業紹介 ⑧ 日曜学校―伝道
  - ⑨ 子ども理髪・入浴 ⑩ 慰安部―避暑慰安旅行、慰安会 ⑪ 日曜説教・水曜祈禱会―伝道
- (救霊団報第二号に掲載より)

### ② プリンストン留学

③ ユタ州日本人会書記に就任。小作人組合の労働運動の指導

④ 救貧から防貧への転換と賀川独自の体系(賀川の主観的な問題意識からの組み立て方)

## 3. 映像鑑賞 「賀川豊彦を知ってますか」NHK1988年 隅谷三喜男、大江健三郎

#### 4. 労働運動の指導者

##### ①賀川と友愛会

1917（大正 6）5 月、賀川は米国より帰国し、神戸での活動再開。神戸友愛会が賀川に接近。

##### ②賀川の労働運動思想

・反唯物論としての「唯心論」→ 主観経済学：スラムでの救貧活動の結果、当時の日本の資本主義の変革を志す。

##### ③賀川豊彦の働き

1) 組織的特長

2) 出版物

a 『精神運動と社会運動』（大正 8 年）

b 『自由組合論』（大正 12 年）

c. 『労働者崇拜論』1919（大正 8） 28 論文収載

##### ④労働組合運動からの退場

大正 10 年 7 月 三菱川崎大労働争議

○賀川はギルド的社会主義<sup>1</sup>、穏健なキリスト教社会主義（英国 モーリス、キングズレーなど）を主張した。友愛（フィリア・アデルフォス、兄弟愛、隣人愛との交換可能なことば）という聖書的（マタイ 22 : 34-40<sup>2</sup>）概念をベースにした社会運動である。

#### 5. 農民組合運動

①賀川の農民への思い 都市スラムへ労働者を送るのは農村 徳島の原風景

②経緯 杉山元次郎との出会い

③賀川の基調

1. 三愛主義 土を愛し、神を愛し、人（隣人）を愛する

2. 立体農業 多角的農業経営

3. 協同組合 農民組合の結成

④「農村社会事業」1933（昭和 8） 救貧策 防貧策 福利策

⑤農政の変革

#### 6. 生活協同組合運動

①思想系譜

・ 石川三四郎『協同組合の話』1905

---

<sup>1</sup> 生産者の分権的自治組織による産業の管理・運営を主張して産業自治の思想

<sup>2</sup> 「隣人を自分のように愛しなさい」レビ 19 : 18、19 : 34 外国人寄留者＝申 10 : 19 。  
「隣人とはだれか？」の問いに対してイエスは、ルカ 10 : 30-37 よきサマリア人のたとえで答えている。

- ・ ロバートオウエン ロッジデール消費組合 1844  
28人紡績職工による消費組合 出資と分配の合理性 利潤払い戻し制度
- ・ シュルツェ、ライファイゼン 信用組合運動 (産業組合のモデルとなる)  
キリスト教的分配 : 剰余価値を最貧者に分配

#### ○友愛の経済学「Brotherhood Economics」ヨーロッパの修道院文化の精神

ヤコブ・ベーメが始めた兄弟団「ゲマインシャフト(地縁などのつながりによる、全人格的結合をする共同体)」、この兄弟愛運動の共同体を協同組合運動のモデルとしていった。兄弟愛による搾取なき経済組織を、協同組合で実現しようとした。

#### ②賀川の実践

##### 賀川の消費組合論

「消費組合運動は、人生に直面したる理想的社会改造の実際運動であり、欠陥の多い資本主義営利的経済組織の建て替えである。而してまた自治的共同訓練であり、愛の精神教育である。我等は単に組合事業の経営のみを以って満足すべきでなく、堅実なる合理的社会改造運動の先駆として、消費組合精神の普及を図らんと欲する者である。」

『家庭小説消費組合物語』1926 購買組合共益社

##### 関西での共同組合

- 1) 神戸消費組合(労働者に市民が加わった) 1920
- 2) 灘購買組合 1921
- 3) 購買組合共益社 1919
- 4) 消費組合協会(共益社内)ー生活改善協会 1925
- 5) 農村消費組合協会 1924 → 実現しなかった
- 6) 復活共済組合 1923

##### 関東での協同組合(産業組合的共存同栄からさらに互助と兄弟愛を強める)

- 1) 東京学生消費組合 1926
- 2) 江東消費組合(市民中心的) 1927
- 3) 中ノ郷質庫信用組合 1928
- 4) 東京医療利用購買組合 1931
- 5) 保険の協同組合化
  - i 共済事業 ー 全共連(J A共済) 1950 全労済 1957
  - ii 金融機関 ー 労働金庫 1949
  - iii 保険事業 ー 共栄火災海上保険相互会社 1942(産業組合による)
- 6) 1946 日本協同組合同盟会長 1951 生活協同組合連合会会長

- ・ 賀川の協同組合の特徴としては、共済と医療が含まれることである。

## 7. 文学者としての賀川

- ① 小説『死線を越えて』大正9年10月刊行 100万部の売り上げ。
- ② 社会問題を小説で取り上げ、大衆に啓蒙及び運動への主体的参加を感化  
『空中征服』環境問題 金権政治批判 『一粒の麦』農業問題
- ③ 論文、小説、児童書、詩集、随筆、著書・翻訳書などの出版だけで300点（再販を含む）を超える。
- ④ 印税収入が彼の組合活動などの資金となった。
- ⑤ 賀川の著作を読んだものが、やがて彼の組合運動へと参加を果たして行く。

## 8. 平和運動家

- ① 1904 徳島中学時代トルストイを愛読 軍事教練をいとこの新居格とともに拒否  
1906「世界平和論」徳島新聞に7回連載する。 1935「世界平和の協同組合的工作」  
1938 協同組合的世界経済同盟の提唱—国連内部に共同組合貿易制度、国際信用組合銀行。
- ② 1940年8月 憲兵隊に検束「反戦思想」18日間巢鴨拘置所に拘留 外務大臣松岡洋右の介入により無罪放免
- ③ 1941年4月 訪米平和使節団 ルーズベルト大統領と会見し、日本と中国との調停役を依頼する目的（近衛文麿からの密命説）日本軍仏領インドシヤ侵攻により失敗
- ④ 戦後、シューマンプラン<sup>3</sup>をロンドンで聞く。これが超国家機関としてのEC、後のEUへの影響を及ぼす一つとなる。
- ⑦ 国際平和協会 道義新生会 設立  
戦後石原莞爾の推薦により、東久邇内閣の参与となる。  
一億総懺悔運動 国体護持 立憲君主制を説く。機関紙「世界国家」発行
- ⑧ 世界連邦建設同盟 世界連邦運動協会<sup>4</sup>  
国際連盟事務局 稲垣守克 アインシュタインからの手紙を受ける。  
「兵器を確実に管理し、従来戦争突発の原因となったようなあらゆる問題を解決する機関と法的権限をもつ世界政府を樹立する」朝日新聞 1948.1.3  
→ 世界連邦建設同盟 総裁 尾崎行雄 副総裁 賀川豊彦

## 9. 映像鑑賞2 「A DAY WITH KAGAWA」(15分)

---

<sup>3</sup> フランス、ザール地方の石炭とローレン地方の鉄とを、敗戦国ドイツと手を結び、超国家管理に委ねた、共同経営をするという案。

<sup>4</sup> 国際連合が戦争抑止力の低いことを痛感した世界の科学者・文化人たちがより強力な世界連邦の形成をすすめることで、世界から戦争を無くしていこうと決意。1946年「世界連邦政府のための世界運動」を起こす。バートランド・ラッセル、アルベルト・アインシュタイン、アルベルト・シュバイツァー、ウィンストン・チャーチル、湯川秀樹などが賛同する。

## 10. 賀川の問題点

- ① 被差別部落への誤った意識
- ② 優性思想
- ③ 戦時中の国策協力

## 11. 今日における事業の発展

- ①協同組合 日本生活協同組合、全労済、共栄火災、J A 共済、労働金庫、医療生協、  
中ノ郷信用組合 → 協同組合運動の父（防貧事業の発展形態）
- ②農業関係者への影響 酪農学園大学 高崎ハム 雪印食品 リズム時計（農村時計）
- ③教育機関の設置 桜美林学園 平和学園
- ④政策への影響 普通選挙運動 国民健康保険
- ⑤世界的な貢献 世界連邦運動 E U 設立への影響（友愛の経済）

## 12. 賀川の見果てぬ夢 ―現代の問題に照らして―

- ①賀川の提案 経済問題の協同組合的解決
- ②グローバリズムと新自由主義
- ③世界連邦運動 2005（平成 17）年 8 月 2 日に衆議院で採択された「世界連邦実現」  
に関わる決議 → 外務省にデスク設置化へ

## 13. 研究対話

2009/09/30